

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます)：追加型投信/内外/不動産投信 ●マネーボールファンド：追加型投信/国内/債券 						
信託期間	2009年12月18日(中国元コースは2010年3月10日)から2024年12月10日まで						
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 ●マネーボールファンド 安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。 						
主 要 要 象 運用対象	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、実質的な保有外貨建資産に対して原則として当該通貨売り、以下の通貨買いの為替取引を行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「DWS R R E E F グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド」に投資を行います。また、円コースでは、実質的な保有外貨建資産について原則として対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、米ドルコースでは、原則として実質的に米ドル建資産を保有する投資信託証券に投資を行います。 						
	<table border="1"> <tr> <td>豪ドルコース</td> <td>ブラジルリアルコース</td> <td>南アフリカランドコース</td> </tr> <tr> <td>豪ドル</td> <td>ブラジルリアル</td> <td>南アフリカランド</td> </tr> </table>	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド
	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース				
	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド				
	<table border="1"> <tr> <td>中国元コース</td> </tr> <tr> <td>中国元</td> </tr> </table>	中国元コース	中国元				
中国元コース							
中国元							
<p>各ファンドは、上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド」にも投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マネーボールファンド 							
<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。	マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。			
ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。						
マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。						
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。) <ul style="list-style-type: none"> ①株式への直接投資は行いません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。 ●マネーボールファンド <table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> </table> 	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。		
ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
分配方針	<p>毎決算時(原則として、毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①分配対象額の範囲は、原則として、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 						

ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)

円コース(年2回決算型)
米ドルコース(年2回決算型)
豪ドルコース(年2回決算型)
ブラジルリアルコース(年2回決算型)
南アフリカランドコース(年2回決算型)
中国元コース(年2回決算型)
マネーボールファンド(年2回決算型)

運用報告書(全体版)

第27期(決算日：2023年6月15日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」は、2023年6月15日に、年2回決算型の第27期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【円コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 金 落 中 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
23期(2021年6月15日)	24,325		0	22.9	—	99.4	677	
24期(2021年12月15日)	26,218		0	7.8	—	98.1	744	
25期(2022年6月15日)	21,106		0	△19.5	—	97.9	576	
26期(2022年12月15日)	20,610		0	△2.4	—	98.2	586	
27期(2023年6月15日)	19,887		0	△3.5	—	98.6	532	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（円）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
	20,610		—		—	98.2
12月末	19,587		△5.0		—	97.9
2023年1月末	21,283		3.3		—	99.2
2月末	20,438		△0.8		—	98.8
3月末	19,298		△6.4		—	98.7
4月末	19,635		△4.7		—	98.7
5月末	19,369		△6.0		—	98.6
(期 末) 2023年6月15日	19,887		△3.5		—	98.6

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
23期(2021年6月15日)	31,384		0	29.8	—	98.3	616	
24期(2021年12月15日)	34,992		0	11.5	—	97.9	709	
25期(2022年6月15日)	33,338		0	△4.7	—	97.6	878	
26期(2022年12月15日)	33,680		0	1.0	—	98.2	1,033	
27期(2023年6月15日)	34,442		0	2.3	—	98.5	1,099	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（米ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
	33,680		—		—	98.2
12月末	31,804		△5.6		—	98.0
2023年1月末	33,667		△0.0		—	98.5
2月末	34,065		1.1		—	98.2
3月末	31,364		△6.9		—	97.5
4月末	32,225		△4.3		—	98.2
5月末	33,589		△0.3		—	98.7
(期 末) 2023年6月15日	34,442		2.3		—	98.5

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
23期(2021年6月15日)	29,571		0	32.1	—	98.4	172	
24期(2021年12月15日)	30,391		0	2.8	—	97.6	178	
25期(2022年6月15日)	27,735		0	△ 8.7	—	97.5	165	
26期(2022年12月15日)	27,487		0	△ 0.9	—	97.4	159	
27期(2023年6月15日)	27,509		0	0.1	—	97.8	159	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（豪ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
12月末	27,487		—		—	97.4
2023年1月末	25,486		△7.3		—	98.7
2月末	28,221		2.7		—	98.3
3月末	27,111		△1.4		—	97.5
4月末	24,780		△9.8		—	98.2
5月末	25,156		△8.5		—	98.1
5月末	25,900		△5.8		—	98.1
(期 末) 2023年6月15日	27,509		0.1		—	97.8

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
23期(2021年6月15日)	19,563		0	28.8	—	98.1	341	
24期(2021年12月15日)	20,290		0	3.7	—	98.2	318	
25期(2022年6月15日)	21,924		0	8.1	—	98.4	326	
26期(2022年12月15日)	22,441		0	2.4	—	98.2	375	
27期(2023年6月15日)	25,687		0	14.5	—	99.4	393	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（ブラジルリアル）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
	22,441		—		—	98.2
12月末	21,302	△	5.1		—	98.8
2023年1月末	23,490		4.7		—	98.2
2月末	23,376		4.2		—	98.7
3月末	21,824	△	2.7		—	98.8
4月末	22,904		2.1		—	98.0
5月末	24,213		7.9		—	99.3
(期 末) 2023年6月15日	25,687		14.5		—	99.4

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
23期(2021年6月15日)	27,535	0	46.2	—	98.2	18		
24期(2021年12月15日)	26,913	0	△ 2.3	—	89.2	19		
25期(2022年6月15日)	25,880	0	△ 3.8	—	97.0	16		
26期(2022年12月15日)	24,828	0	△ 4.1	—	98.3	33		
27期(2023年6月15日)	24,072	0	△ 3.0	—	97.8	35		

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（南アフリカランド）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
	24,828	—	—	—	—	98.3
12月末	23,619	△ 4.9	—	—	—	98.3
2023年1月末	24,872	0.2	—	—	—	98.9
2月末	23,645	△ 4.8	—	—	—	99.1
3月末	22,308	△10.1	—	—	—	98.2
4月末	22,610	△ 8.9	—	—	—	98.5
5月末	22,183	△10.7	—	—	—	99.0
(期 末) 2023年6月15日	24,072	△ 3.0	—	—	—	97.8

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【中国元コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
23期(2021年6月15日)	38,233		0	34.3	—	97.9	524	
24期(2021年12月15日)	43,533		0	13.9	—	49.6	1,102	
25期(2022年6月15日)	40,860		0	△6.1	—	97.9	27	
26期(2022年12月15日)	39,778		0	△2.6	—	98.2	40	
27期(2023年6月15日)	39,217		0	△1.4	—	97.8	40	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（中国元）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年12月15日	円		%		%	%
	39,778		—		—	98.2
12月末	37,578		△5.5		—	98.1
2023年1月末	40,849		2.7		—	98.0
2月末	40,232		1.1		—	98.8
3月末	37,259		△6.3		—	98.3
4月末	38,013		△4.4		—	98.0
5月末	38,718		△2.7		—	98.1
(期 末) 2023年6月15日	39,217		△1.4		—	97.8

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金			
	円			円		%	百万円
23期(2021年6月15日)	9,985			0		△0.1	3
24期(2021年12月15日)	9,980			0		△0.1	4
25期(2022年6月15日)	9,975			0		△0.1	4
26期(2022年12月15日)	9,969			0		△0.1	4
27期(2023年6月15日)	9,964			0		△0.1	2

(注1)当ファンドでは、ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

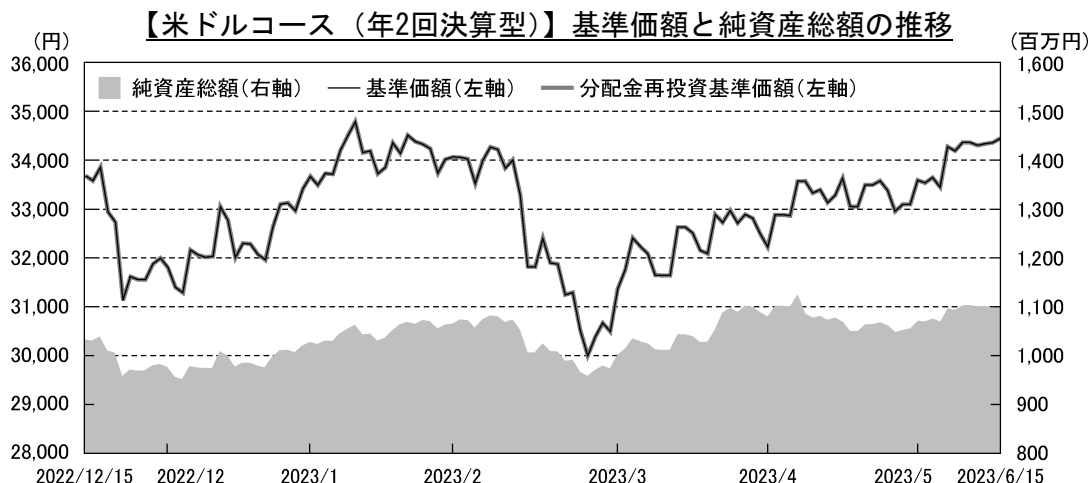
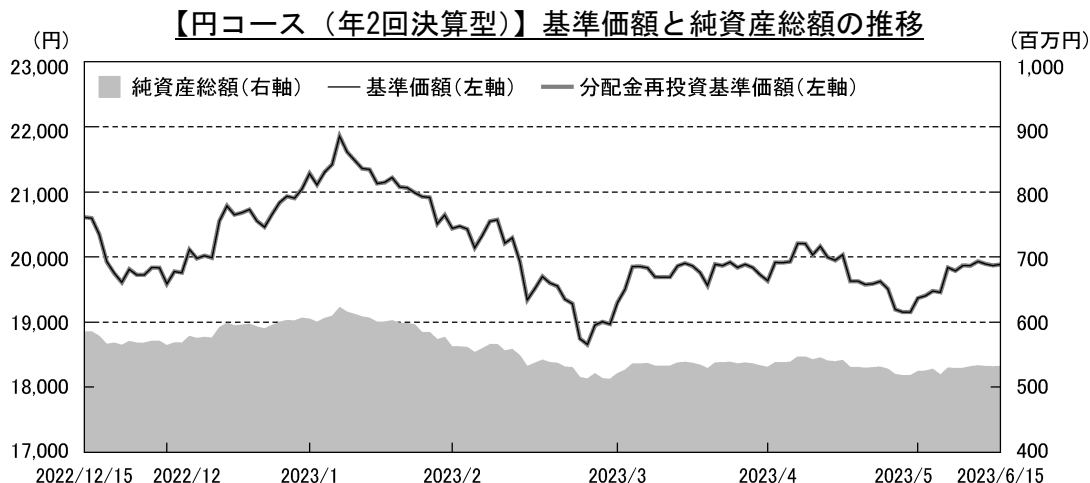
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)			%		%
2022年12月15日	円				—
12月末	9,969		0.0		—
2023年1月末	9,968		△0.0		—
2月末	9,967		△0.0		—
3月末	9,966		△0.0		—
4月末	9,966		△0.0		—
5月末	9,965		△0.0		—
(期 末)					—
2023年6月15日	9,964		△0.1		—

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

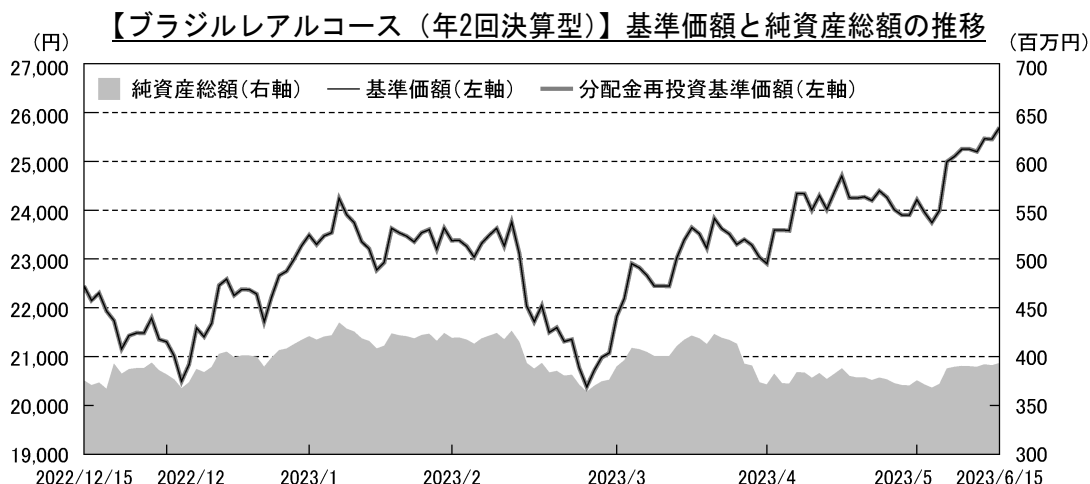
○当期の運用概況と今後の運用方針

（2022年12月16日～2023年6月15日）

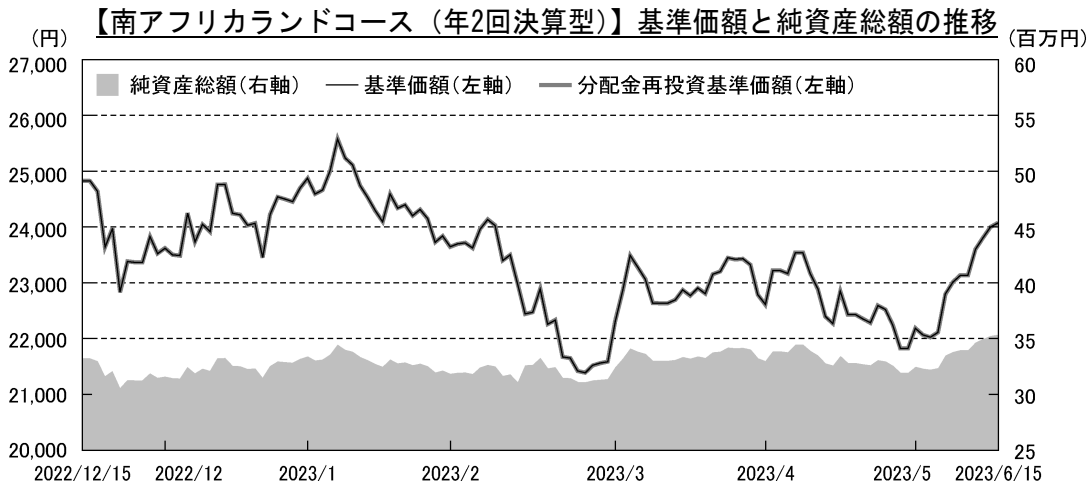




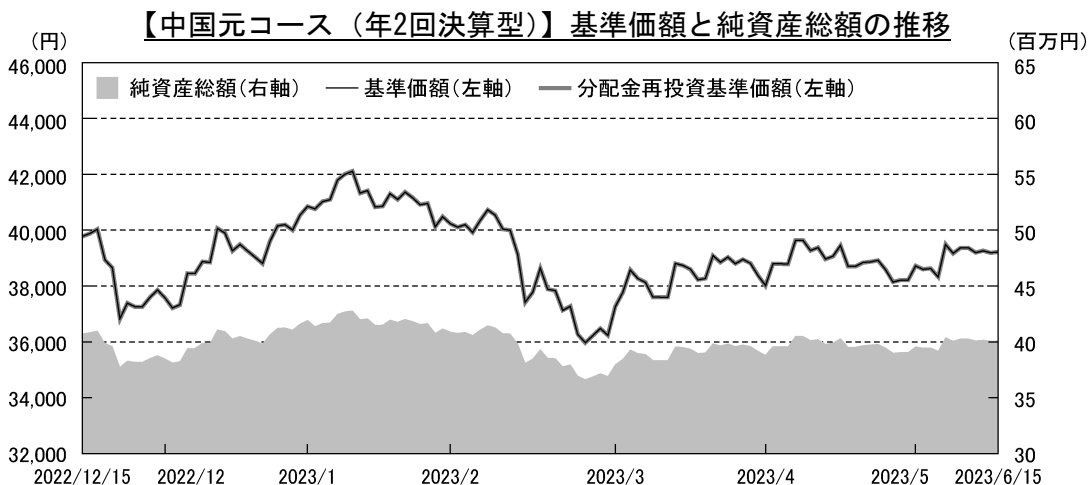
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



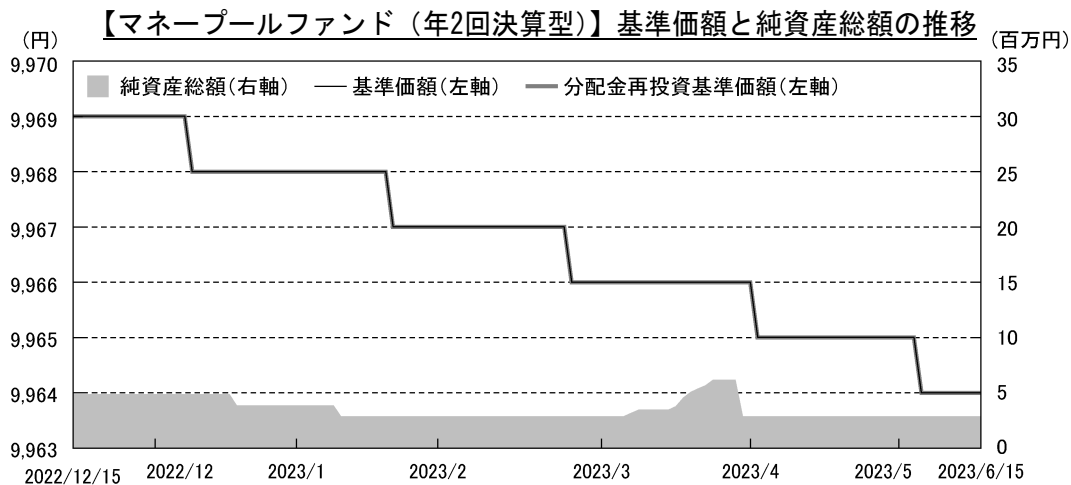
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円の場合は基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円の場合は基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額**【円コース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において19,887円となり、前期末比3.5%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。

【米ドルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において34,442円となり、前期末比2.3%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。一方、為替相場で米ドル高円安が進んだことは基準価額を押し上げる要因となりました。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において27,509円となり、前期末比0.1%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。一方、為替相場で豪ドル高円安が進んだことは基準価額を押し上げる要因となりました。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において25,687円となり、前期末比14.5%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。一方、為替相場で大幅なブラジルリアル高円安が進んだことは基準価額を大きく押し上げる要因となりました。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において24,072円となり、前期末比3.0%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。また、南アフリカランドが対円で下落したことも基準価額を押し下げる要因となりました。

【中国元コース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において39,217円となり、前期末比1.4%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。中国元円相場は前期末とほぼ同水準で着地し、基準価額への影響は限定的でした。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において9,964円となり、前期末比0.1%下落しました。当ファンドは、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響により基準価額は安定した動きとなりました。

◆投資環境

（当期の世界REIT市場）

世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は小幅に下落しました。米当局による利上げ幅の縮小観測などから期初に大きく上昇する場面もありましたが、その後は、米当局による早期利上げ休止観測の後退や欧米における金融不安、米国の債務上限問題や世界的な景気減速懸念などが投資家心理を悪化させ軟調な展開となりました。地域別では、金融不安の高まりや景気減速懸念などが逆風となった大陸欧州の大幅な下落が目立ちました。セクター別では、オフィスやリテールの軟調なパフォーマンスが目立ちました。

（当期の為替市場）

為替市場では、日本とそれ以外の国の金融政策の方向感の違い等を背景に主要通貨に対して円安が進み、中でも中国の経済活動再開による景気回復期待等が追い風となったブラジルレアルの上昇が目立ちました。一方で、ロシアへの武器供与疑惑等を受けて南アフリカランドが売られました。

◆運用状況

【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルレアルコース】／
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】

各ファンドでは、当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

各銘柄固有の要因に加え、景気や金利動向による業績への影響なども考慮して銘柄の入れ替えを行いました。全体としては、バリュエーションや成長機会に着目しながら、質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

（ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

◆収益分配金

【円コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,107

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【米ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	24,442

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,459

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	36,285

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	33,202

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【中国元コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	29,217

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第27期
	2022年12月16日～ 2023年6月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	59

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

**【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】**

各ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

特に米国においてはインフレ率の鈍化が顕在化してきているものの、金融緩和を正当化できる状況ではないと考えています。本格的な危機に陥らない限り中央銀行はインフレの鎮静化を優先すると考えられ、引き続き経済成長率の鈍化を予想しています。緩やかながらも堅実に成長する不動産市場全体のファンダメンタルズとマクロ経済の不透明感の両方を考慮して目先ではややディフェンシブなスタンスとしており、今後の金利動向をはじめとした経済データをリスク選好の判断材料とする方針です。

米国については、地方銀行の破綻や債務上限問題に起因する市場の変動性、長期金利の上昇等が商業用不動産市場にとっての懸念材料となっています。さらに、高金利での借り換えが必要な負債

の大きさや地方銀行の貸出態度の悪化が特にプライベート市場におけるオフィスビルやデベロッパーのストレスを高めています。上場REITについては、資本市場へのアクセスが容易なことに競争優位性があり、また、上場REIT間のM&Aも増加しています。ネットリースセクターについては、良好な物件取得環境とディフェンシブ性の両面から強気な見方をしています。物流セクターについては、物件需要や賃料の伸びは引き続き堅調であり、成長鈍化が見られる地域もありますが、強気な見方をしています。データセンターセクターについては、価格決定力の改善や供給の減少、AIが今後の成長ドライバーになることへの期待等から強気な見方をしています。オフィスセクターについては、需要が供給を下回っており、賃料動向や資本市場の悪化等から引き続き弱気な見方をしています。

欧州では、新型コロナウイルスに起因するサプライチェーンの混乱と、ロシアとウクライナの紛争によるエネルギー価格の高騰が重なり、インフレ圧力の強い状況が続いています。これを受けて大陸欧州および英国の中央銀行は急速な利上げを迫られており、企業の借入コストの上昇や景気後退リスクの高まり、さらには不動産のバリュエーションへの悪影響が懸念されます。一方、REITの決算ではインフレの賃料への転嫁が進んでおり、利益成長に繋がっていることが示唆されています。また、多くのREITが保有する資産価値は安定的に推移しており、特に当社が着目する高品質な資産については資金調達コストが上昇する中でも比較的底堅く推移すると考えています。英国では、長期的な人口動態を追い風に、需要が旺盛なヘルスケアセクターが魅力的であると考えています。全体として、現在のREITの価格が示唆する不動産価値の下落は大きいものの、マクロ経済環境が落ち着きを見せ、金利見通しのピークがより明確になれば、状況は改善に向かうと予想しています。

アジア市場の中で、香港については、リテールセクターが経済再開の直接的な恩恵を受けると考えられます。小売売上高の増加は加速しており、賃料も回復し始めました。オフィスセクターについては、特に都心部以外の地域に対し引き続き弱気な見方をしており、今後の供給が増加する見通しであること等から回復に時間がかかる見込みです。シンガポールでは、商業用不動産市場の見通しは引き続き良好ですが、市場の回復ペースは鈍化してきています。オフィス市場については、新築オフィスビルの竣工が遅れているため供給が少なくなっているものの、経済の減速により市場の回復は緩やかになっています。経済活動の再開や供給の少なさ等を背景に、リテールセクターをオフィスセクターよりも強気に見ています。物流セクターは成長するEコマース市場へのエクスポージャーを取ることができる点が魅力的です。ホテル等のホスピタリティ産業は、引き続き経済活動の再開による恩恵を受ける見込みです。日本については、他の先進国との乖離が顕著な金融政策の変更をリスク要因とみており相対的に慎重な見方をしています。しかし、REITの安定的なキャッシュフローと分配金は個人投資家や利回りを追求する機関投資家にとって魅力的であり、足元の市場環境と金利の見通しから、日本のREITは割高とはいえない水準だと考えています。商業用不動産市場では、供給の増加がオフィスの空室率を引き上げる要因となっています。リテールセクターやホテルセクターは経済再開の恩恵を受けており、物流セクターは引き続き長期的な追い風を受けていることから供給量に対し十分な需要があると考えています。

全体としては、バリュエーションや成長機会に目を向けた銘柄選択の重要性が高まっていくと考えられ、質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心としたポートフォリオを構築する方針です。

（通貨見通し）

米連邦準備制度理事会（FRB）は2023年6月の利上げを見送ったものの、7月以降の利上げ継続を示唆しややタカ派的な姿勢を見せた一方で、日銀は緩和的な政策を維持していることから、日米の金利差が縮小に向かう動きは想定しづらく、足元は円安傾向が続く可能性が高いと思われます。しかしながら、米国の景気減速リスクが高まり、日銀が金融政策の修正に踏み切るような動きが見られれば円安傾向が修正される展開も想定されます。豪ドルについては、中国経済の景気減速懸念が重石になると予想されます。一方で、豪州準備銀行の利上げ継続の見方は豪ドルを下支えすると予想されます。ブラジルリアルに関しては、相対的に高い金利水準はサポート材料になると見られる一方で、ブラジル中央銀行の利下げ観測はブラジルリアルを押し下げる要因と見ています。南アフリカランドは、南アフリカ準備銀行（SARB）による利上げ姿勢が下支え要因になると見込んでいます。ただし、電力不足等による国内経済の弱さや、中国の景気回復の勢いの鈍化等は重石となると見られます。中国元については、新型コロナウイルス対策緩和後の景気回復ペースが想定よりも緩やかなことや、利上げを進める米国との金利差拡大等が中国元安要因になると見ています。しかし、冴えない景気の浮揚に向けて景気刺激策が期待されるほか、当局が大幅な中国元安は容認せず中国元安抑制に動くと思われること等が中国元の下支えになると考えています。

（ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。

信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

【円コース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 118	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(60)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(55)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(10)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	128	0.642	
期中の平均基準価額は、19,935円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

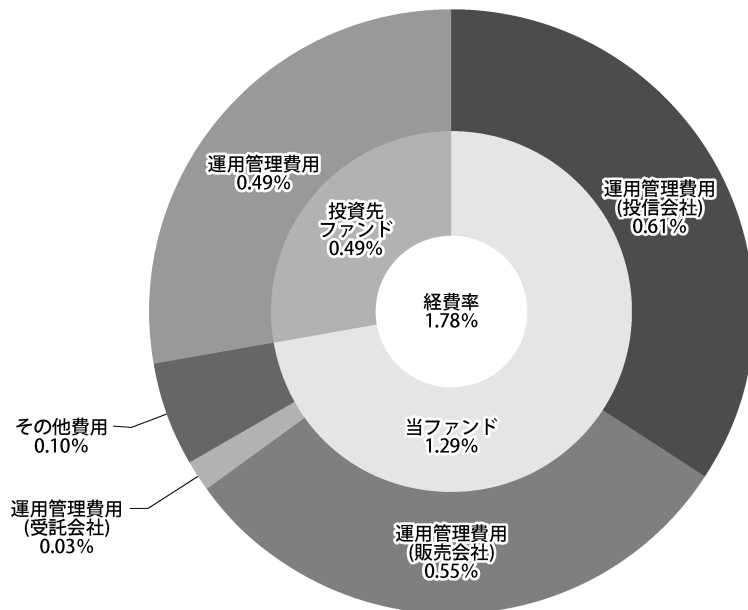
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	口	千円	口	千円
		642	6,000	3,714	35,000

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	58,980	55,907	525,198	98.6
	合 計	58,980	55,907	525,198	98.6

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
	1,692		1,692	
			評 価 額	
			千円	
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,692		1,688	

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	525,198	98.0
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,688	0.3
コール・ローン等、その他	9,153	1.7
投資信託財産総額	536,039	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	536,039,198
コール・ローン等	9,152,733
投資信託受益証券(評価額)	525,198,330
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,688,135
(B) 負債	3,605,437
未払解約金	25,000
未払信託報酬	3,302,483
未払利息	25
その他未払費用	277,929
(C) 純資産総額(A-B)	532,433,761
元本	267,732,681
次期繰越損益金	264,701,080
(D) 受益権総口数	267,732,681口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,887円

<注記事項>

期首元本額	284,352,882円
期中追加設定元本額	10,756,418円
期中一部解約元本額	27,376,619円

○損益の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,559,340
受取配当金	4,563,760
支払利息	△ 4,420
(B) 有価証券売買損益	△ 19,847,619
売買益	1,767,170
売買損	△ 21,614,789
(C) 信託報酬等	△ 3,580,412
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 18,868,691
(E) 前期繰越損益金	△ 8,302,873
(F) 追加信託差損益金	291,872,644
(配当等相当額)	(378,992,049)
(売買損益相当額)	(△ 87,119,405)
(G) 計(D+E+F)	264,701,080
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	264,701,080
追加信託差損益金	291,872,644
(配当等相当額)	(378,992,049)
(売買損益相当額)	(△ 87,119,405)
分配準備積立金	132,591,246
繰越損益金	△159,762,810

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	978,113円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	378,992,049
d. 信託約款に定める分配準備積立金	131,613,133
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	511,583,295
f. 分配対象収益(1万口当たり)	19,107
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 194	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(99)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(90)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	16	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(16)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	210	0.642	
期中の平均基準価額は、32,785円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

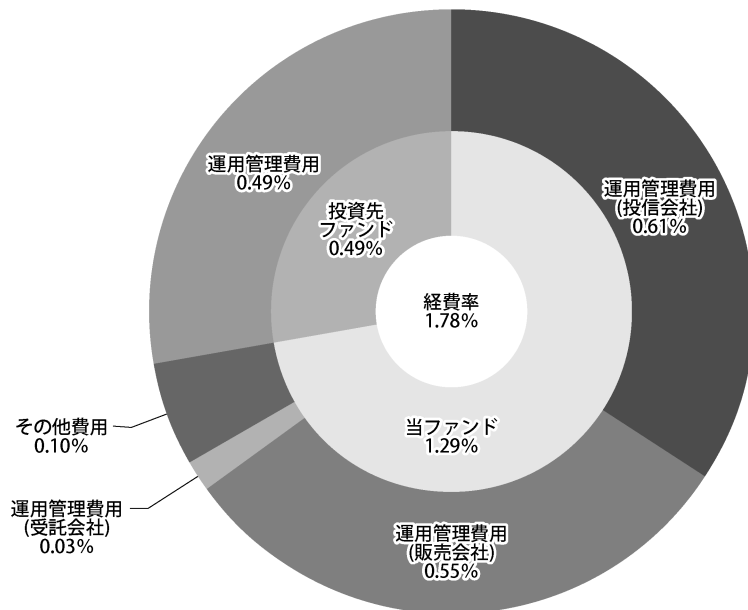
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



(単位：%)

経費率①+②	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外邦建	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	5,122	99,000	2,350	46,000

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	51,005	53,776	1,082,905	98.5
	合計	51,005	53,776	1,082,905	98.5

(注1)単位未満は切捨て。
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,959	千口 1,959	千円 1,954

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,082,905	% 97.4
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,954	0.2
コール・ローン等、その他	26,877	2.4
投資信託財産総額	1,111,736	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,111,736,468
コール・ローン等	26,876,418
投資信託受益証券(評価額)	1,082,905,747
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,954,303
(B) 負債	12,156,633
未払解約金	5,493,829
未払信託報酬	6,145,496
未払利息	73
その他未払費用	517,235
(C) 純資産総額(A-B)	1,099,579,835
元本	319,253,961
次期繰越損益金	780,325,874
(D) 受益権総口数	319,253,961口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,442円

<注記事項>

期首元本額	306,785,704円
期中追加設定元本額	38,862,601円
期中一部解約元本額	26,394,344円

○損益の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,421,623
受取配当金	16,432,479
支払利息	△ 10,856
(B) 有価証券売買損益	16,203,378
売買益	16,983,477
売買損	△ 780,099
(C) 信託報酬等	△ 6,662,731
(D) 当期損益金(A+B+C)	25,962,270
(E) 前期繰越損益金	101,551,126
(F) 追加信託差損益金	652,812,478
(配当等相当額)	(557,847,383)
(売買損益相当額)	(94,965,095)
(G) 計(D+E+F)	780,325,874
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	780,325,874
追加信託差損益金	652,812,478
(配当等相当額)	(557,847,380)
(売買損益相当額)	(94,965,098)
分配準備積立金	171,095,100
繰越損益金	△ 43,581,704

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	13,067,295円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	609,230,774
d. 信託約款に定める分配準備積立金	158,027,805
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	780,325,874
f. 分配対象収益(1万口当たり)	24,442
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	155	0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(79)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(72)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	13	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(13)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	168	0.642	
期中の平均基準価額は、26,109円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

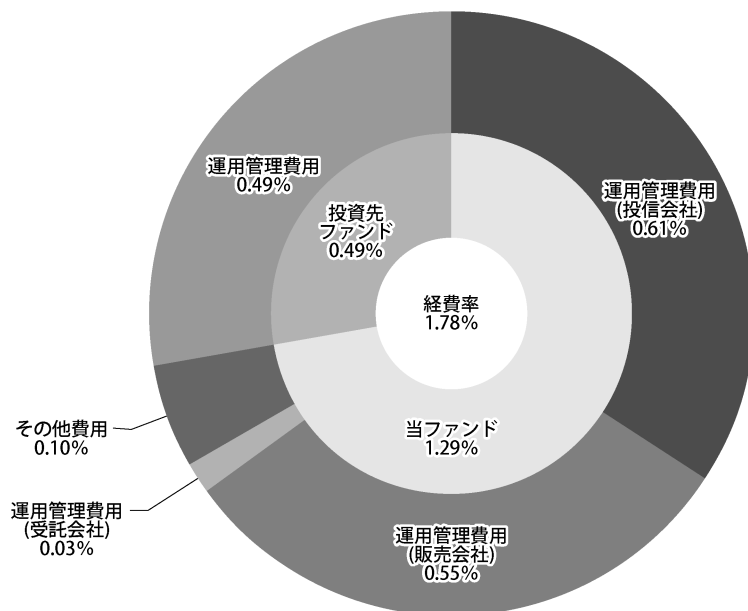
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 設 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	409	3,570	79	700

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 42	千円 —	千円 —	千円 42	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	16,232	16,562	156,496	97.8
合 計	16,232	16,562	156,496	97.8

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 361	千口 361	千円 360

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 156,496	% 97.2
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	360	0.2
コール・ローン等、その他	4,071	2.6
投資信託財産総額	160,927	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	160,927,446
コール・ローン等	4,069,997
投資信託受益証券(評価額)	156,496,597
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	360,852
(B) 負債	973,837
未払信託報酬	898,268
未払利息	11
その他未払費用	75,558
(C) 純資産総額(A-B)	159,953,609
元本	58,145,879
次期繰越損益金	101,807,730
(D) 受益権総口数	58,145,879口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,509円

<注記事項>

期首元本額	57,987,550円
期中追加設定元本額	1,250,704円
期中一部解約元本額	1,092,375円

○損益の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,613,278
受取配当金	2,614,806
支払利息	△ 1,528
(B) 有価証券売買損益	△ 1,363,499
売買益	192,658
売買損	△ 1,556,157
(C) 信託報酬等	△ 973,826
(D) 当期損益金(A+B+C)	275,953
(E) 前期繰越損益金	37,547,516
(F) 追加信託差損益金	63,984,261
(配当等相当額)	(78,472,443)
(売買損益相当額)	(△ 14,488,182)
(G) 計(D+E+F)	101,807,730
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	101,807,730
追加信託差損益金	63,984,261
(配当等相当額)	(78,472,443)
(売買損益相当額)	(△ 14,488,182)
分配準備積立金	69,564,338
繰越損益金	△ 31,740,869

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	1,639,280円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	78,472,443
d. 信託約款に定める分配準備積立金	67,925,058
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	148,036,781
f. 分配対象収益(1万口当たり)	25,459
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 135	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(69)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(63)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	11	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(11)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	146	0.642	
期中の平均基準価額は、22,851円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

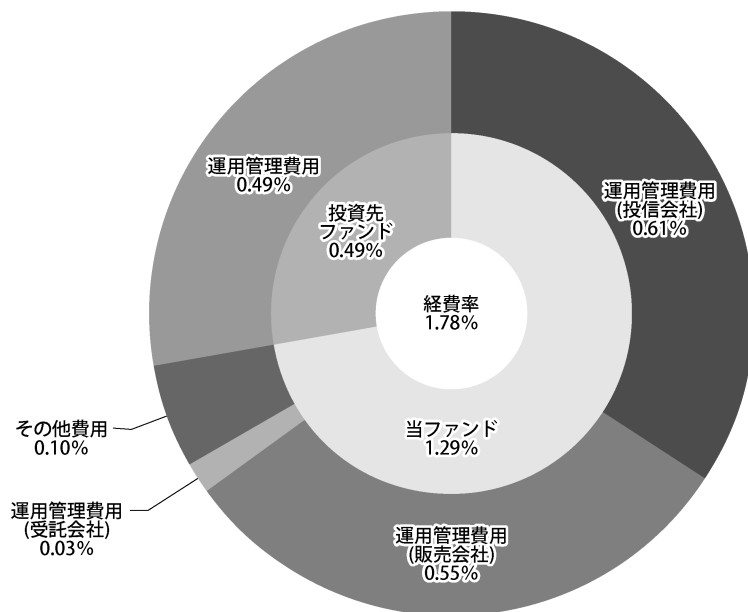
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 国 建	DWS RREEF グローバル・リアル・エーステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	12,760	34,000	19,357	54,500

(注1)金額は受渡し代金。
 (注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エーステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	134,759	128,162	391,023	99.4
	合 計	134,759	128,162	391,023	99.4

(注1)単位未満は切捨て。
 (注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,111	千口 1,111	千円 1,108

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 391,023	% 97.9
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,108	0.3
コール・ローン等、その他	7,178	1.8
投資信託財産総額	399,309	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	399,309,952
コール・ローン等	7,177,848
投資信託受益証券(評価額)	391,023,175
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,108,929
(B) 負債	5,908,019
未払解約金	3,370,387
未払信託報酬	2,340,648
未払利息	19
その他未払費用	196,965
(C) 純資産総額(A－B)	393,401,933
元本	153,151,919
次期繰越損益金	240,250,014
(D) 受益権総口数	153,151,919口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,687円

<注記事項>

期首元本額	167,323,375円
期中追加設定元本額	14,636,926円
期中一部解約元本額	28,808,382円

○損益の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,515,125
受取配当金	11,517,912
支払利息	△ 2,787
(B) 有価証券売買損益	41,079,571
売買益	42,916,901
売買損	△ 1,837,330
(C) 信託報酬等	△ 2,537,613
(D) 当期損益金(A+B+C)	50,057,083
(E) 前期繰越損益金	48,228,040
(F) 追加信託差損益金	141,964,891
(配当等相当額)	(342,892,538)
(売買損益相当額)	(△200,927,647)
(G) 計(D+E+F)	240,250,014
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	240,250,014
追加信託差損益金	141,964,891
(配当等相当額)	(342,892,535)
(売買損益相当額)	(△200,927,644)
分配準備積立金	212,820,694
繰越損益金	△114,535,571

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	10,959,150円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	342,892,535
d. 信託約款に定める分配準備積立金	201,861,544
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	555,713,229
f. 分配対象収益(1万口当たり)	36,285
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 137	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(70)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(64)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	12	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(12)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	149	0.642	
期中の平均基準価額は、23,206円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

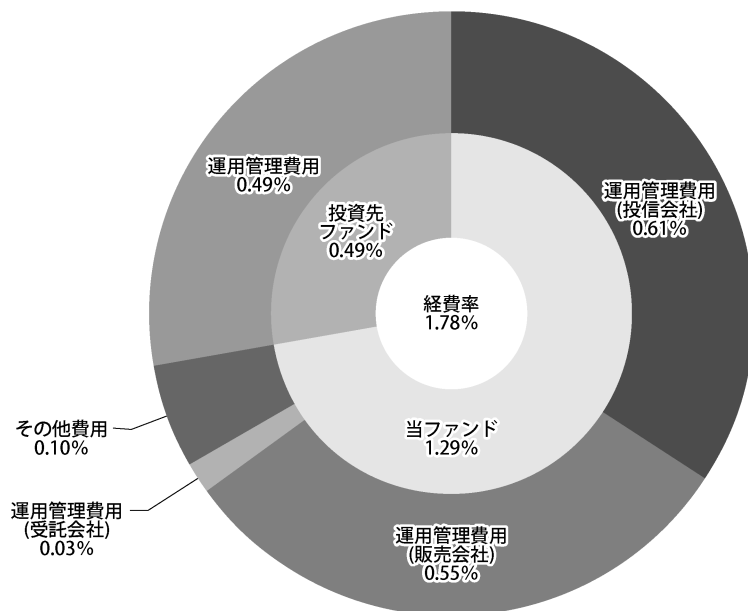
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



（単位：％）

経費率①+②	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

（注1）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 設 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	1,410	4,800	—	—

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月16日～2023年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年12月16日～2023年6月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年12月16日～2023年6月15日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 53	千円 —	千円 —	千円 53	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2023年6月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	8,557	9,967	34,559	97.8
合 計	8,557	9,967	34,559	97.8

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 28	千口 28	千円 28

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 34,559	% 97.2
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	28	0.1
コール・ローン等、その他	955	2.7
投資信託財産総額	35,542	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

○損益の状況 (2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	35,542,518
コール・ローン等	954,601
投資信託受益証券(評価額)	34,559,043
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	28,874
(B) 負債	210,115
未払信託報酬	193,849
未払利息	2
その他未払費用	16,264
(C) 純資産総額(A-B)	35,332,403
元本	14,677,856
次期繰越損益金	20,654,547
(D) 受益権総口数	14,677,856口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,072円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,205,131
受取配当金	2,205,363
支払利息	△ 232
(B) 有価証券売買損益	△ 2,880,151
売買損	△ 2,880,151
(C) 信託報酬等	△ 210,113
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 885,133
(E) 前期繰越損益金	1,927,423
(F) 追加信託差損益金	19,612,257
(配当等相当額)	(37,784,569)
(売買損益相当額)	(△18,172,312)
(G) 計(D+E+F)	20,654,547
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	20,654,547
追加信託差損益金	19,612,257
(配当等相当額)	(37,784,569)
(売買損益相当額)	(△18,172,312)
分配準備積立金	10,950,142
繰越損益金	△ 9,907,852

<注記事項>

期首元本額	13,373,652円
期中追加設定元本額	1,304,244円
期中一部解約元本額	40円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	1,995,008円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	37,784,569
d. 信託約款に定める分配準備積立金	8,955,134
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	48,734,711
f. 分配対象収益(1万口当たり)	33,202
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【中国元コース（年2回決算型）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 230	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(117)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(106)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	19	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(19)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	249	0.642	
期中の平均基準価額は、38,774円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

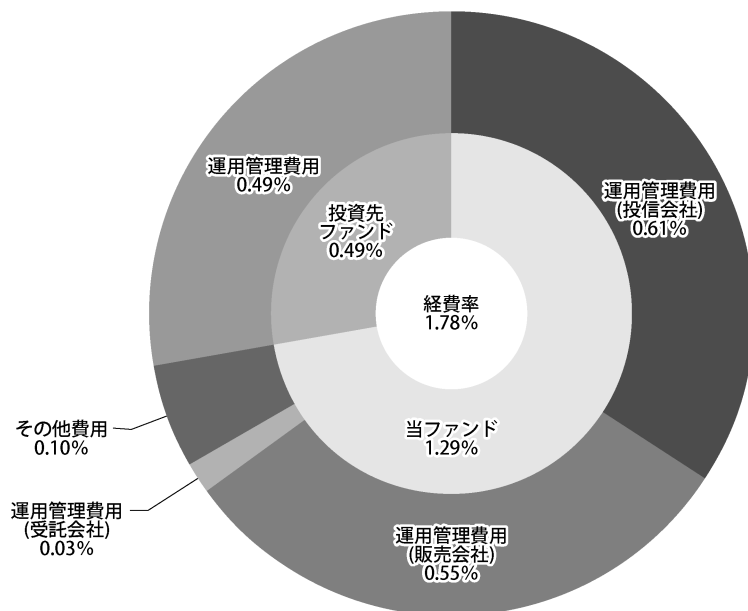
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.78%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (中国元)	口 4	千円 110	口 -	千円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 36	千円 -	千円 -	千円 36	商品性を適格に維持するための取得等

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (中国元)	口 1,593	口 1,598	千円 39,250	% 97.8
合 計	1,593	1,598	39,250	97.8

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 74	千口 74	千円 73

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 39,250	% 97.2
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	73	0.2
コール・ローン等、その他	1,055	2.6
投資信託財産総額	40,378	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

○損益の状況 (2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	40,378,398
コール・ローン等	1,053,889
投資信託受益証券(評価額)	39,250,555
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	73,954
(B) 負債	255,774
未払信託報酬	235,964
未払利息	2
その他未払費用	19,808
(C) 純資産総額(A-B)	40,122,624
元本	10,230,890
次期繰越損益金	29,891,734
(D) 受益権総口数	10,230,890口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,217円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	573,483
受取配当金	573,779
支払利息	△ 296
(B) 有価証券売買損益	△ 885,699
売買損	△ 885,699
(C) 信託報酬等	△ 255,772
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 567,988
(E) 前期繰越損益金	△ 2,208,136
(F) 追加信託差損益金	32,667,858
(配当等相当額)	(23,679,610)
(売買損益相当額)	(8,988,248)
(G) 計(D+E+F)	29,891,734
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	29,891,734
追加信託差損益金	32,667,858
(配当等相当額)	(23,679,610)
(売買損益相当額)	(8,988,248)
分配準備積立金	2,849,970
繰越損益金	△ 5,626,094

<注記事項>

期首元本額	10,241,485円
期中追加設定元本額	103,548円
期中一部解約元本額	114,143円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	317,678円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	27,041,764
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,532,292
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	29,891,734
f. 分配対象収益(1万口当たり)	29,217
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 0	% 0.003	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、9,966円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

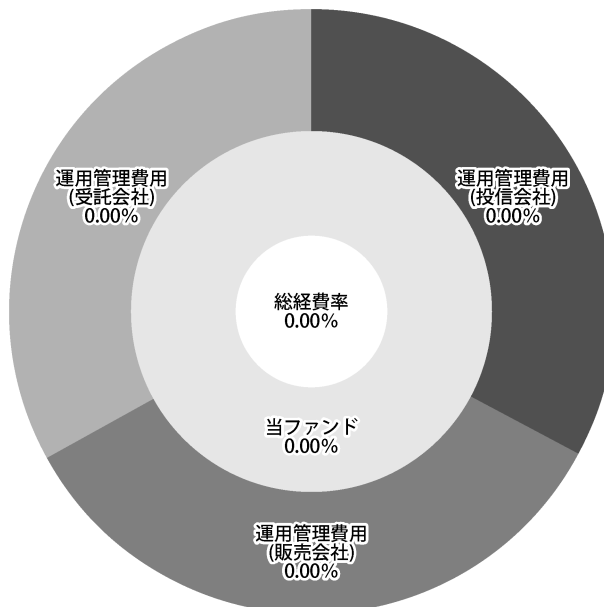
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.00%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 3,308	千円 3,299	千口 5,323	千円 5,310

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年12月16日～2023年6月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年6月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 4,900	千口 2,885	千円 2,877

（注）単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2023年6月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	2,877	100.0
投資信託財産総額	2,877	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年6月15日現在）

○損益の状況（2022年12月16日～2023年6月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,877,454
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	2,877,454
(B) 負債	34
未払信託報酬	34
(C) 純資産総額(A－B)	2,877,420
元本	2,887,732
次期繰越損益金	△ 10,312
(D) 受益権総口数	2,887,732口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,964円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 901
売買益	542
売買損	△ 1,443
(B) 信託報酬等	△ 34
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 935
(D) 前期繰越損益金	△ 2,011
(E) 追加信託差損益金	△ 7,366
(配当等相当額)	(17,201)
(売買損益相当額)	(△24,567)
(F) 計(C＋D＋E)	△10,312
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△10,312
追加信託差損益金	△ 7,366
(配当等相当額)	(17,061)
(売買損益相当額)	(△24,427)
分配準備積立金	7
繰越損益金	△ 2,953

<注記事項>

期首元本額	4,904,673円
期中追加設定元本額	3,311,256円
期中一部解約元本額	5,328,197円

（注1）(A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

（注2）(B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2022年12月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	17,061
d. 信託約款に定める分配準備積立金	7
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	17,068
f. 分配対象収益(1万口当たり)	59
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンドの運用状況

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(※)は、「ドイツ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」の円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)、豪ドルコース(年2回決算型)、ブラジルリアルコース(年2回決算型)、南アフリカランドコース(年2回決算型)、中国元コース(年2回決算型)が組入れている投資信託証券です。直前の計算期末である2022年12月31日までの収益と費用の明細及び、投資有価証券の明細をお知らせいたします。

■ファンドの概要

形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円
運用の基本方針	主に日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等への投資を通じて、ファンド資産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。なお、実質的に保有する米ドル建資産について、原則として円クラスのみ対円での為替ヘッジを行います。豪ドルクラス、ブラジルリアルクラス、南アフリカランドクラス、中国元クラスでは各通貨クラスにおける通貨で為替取引(米ドル売り、当該各通貨クラスにおける通貨買い)を行います。また、米ドルクラスでは、原則として為替取引を行いません。
主な投資対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等
主な投資制限	投資信託証券(不動産投資信託証券を除きます。)への投資割合はファンド資産の5%以下とします。
投資運用会社	RREEF・アメリカ・エル・エル・シー なお、必要に応じてグループ内で運用委託が行われる場合があります。

上記の※については、ファンド毎に以下の通り読み替えます。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	中国元コース
円	米ドル	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド	中国元

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■収益と費用の明細(2022年1月1日から2022年12月31日まで)

(A) 収 益	3,086,483.42米ドル
受取配当金	4,024,639.65
受取利息	18,557.22
源泉徴収税	△956,713.45
(B) 費 用	△727,554.03
支払利息	△70,422.23
委託者報酬	△551,222.00
保管銀行費用	△4,085.76
監査費用、弁護士費用 及び印刷費用	△12,842.48
申込税	△9,903.77
その他費用	△79,077.79
(C) 投資純利益	2,358,929.39

(注1) 計算期間はルクセンブルクの現地時間を基準にしています。
(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元)を合算した数字を記載しています。
(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

■投資有価証券の明細(2022年12月31日現在)

●上場有価証券

銘柄名	通貨	数量	評価額
			米ドル
Dexus	AUD	145,842	770,608.24
GPT Group	AUD	195,257	560,108.90
Mirvac Group	AUD	528,624	765,351.00
Region RE Ltd Reit	AUD	386,457	719,008.25
Scentre Group	AUD	666,830	1,312,828.88
Canadian Apartment Properties Reit	CAD	22,595	711,729.59
Granite Real Estate Investment Trust	CAD	14,467	734,412.03
RioCan Real Estate Investment Trust	CAD	80,175	1,243,233.96
PSP Swiss Property AG	CHF	3,581	424,989.28
Aedifica SA	EUR	2,625	214,616.57
Arima Real Estate SOCIMI SA	EUR	14,421	113,827.94
CTP NV	EUR	20,341	241,701.46
Inmobiliaria Colonial Socimi SA	EUR	34,176	222,186.01
Klepierre SA Reit	EUR	32,798	768,248.06
Merlin Properties Socimi SA	EUR	52,913	501,748.31
Tritax EuroBox PLC	EUR	261,685	192,876.21
VGP NV	EUR	1,187	100,529.38
Big Yellow Group PLC	GBP	35,508	499,470.68
British Land Co., PLC	GBP	164,846	791,410.22
Derwent London PLC	GBP	15,220	435,887.11
Grainger PLC	GBP	143,995	444,324.55
Life Science Reit PLC	GBP	139,547	121,610.68
LondonMetric Property PLC	GBP	94,808	198,841.56

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額
			米ドル
PRS Reit Plc	GBP	166,073	176,154.86
Segro PLC	GBP	144,828	1,351,158.91
UNITE Group PLC	GBP	48,292	533,191.97
Fortune Real Estate Investment Trust	HKD	114,000	92,876.16
Link Reit	HKD	151,237	1,102,128.06
Activia Properties, Inc.	JPY	356	1,094,254.08
Global One Real Estate Investment Corp.	JPY	800	643,122.54
Hulic, Inc.	JPY	421	513,194.97
Industrial & Infrastructure Fund Investment Corp.	JPY	710	816,986.30
Kenedix Retail Reit Corp.	JPY	430	823,689.25
Mori Trust Hotel Reit, Inc.	JPY	734	739,922.69
Mori Trust Sogo Reit, Inc.	JPY	676	738,792.27
Nippon Prologis Reit, Inc.	JPY	211	483,054.98
Sekisui House, Inc.	JPY	1,181	660,420.34
CapitaLand Ascendas Reit	SGD	224,900	451,237.27
CapitaLand Integrated Commercial Trust	SGD	553,400	834,808.65
Daiwa House Logistics Trust	SGD	354,025	165,739.58
Frasers Logistics & Commercial Trust	SGD	507,300	433,525.30
Keppel DC REIT REIT	SGD	75,700	99,568.25
Lendlease Global Commercial Reit	SGD	391,700	205,208.07
Mapletree Logistics Trust	SGD	91,606	106,874.80
Mapletree Pan Asia Commercial Trust Reit	SGD	371,700	458,513.78
Parkway Life Real Estate Investment Trust	SGD	34,500	95,883.18
Agree Realty Corp.	USD	37,570	2,682,122.30
Alexandria Real Estate Equities, Inc.	USD	14,986	2,175,967.20
American Homes 4 Rent	USD	40,835	1,244,242.45
Apartment Income REIT Corp.	USD	5,437	186,924.06
AvalonBay Communities, Inc.	USD	24,788	4,031,768.20
Digital Core Reit Management Pte, Ltd	USD	205,400	115,024.00
Digital Realty Trust, Inc.	USD	4,083	413,607.90
EastGroup Properties, Inc.	USD	14,465	2,160,347.75
Equinix, Inc.	USD	9,300	6,187,941.00
Equity LifeStyle Properties, Inc.	USD	41,491	2,710,192.12
Essential Properties Realty Trust, Inc.	USD	46,443	1,084,444.05
First Industrial Realty Trust, Inc.	USD	29,501	1,436,403.69
Healthpeak Properties, Inc.	USD	58,583	1,476,291.60
Iron Mountain, Inc. Reit	USD	24,674	1,236,907.62
Kimco Realty Corp.	USD	83,106	1,758,522.96
Kite Realty Group Trust	USD	86,263	1,813,248.26
Life Storage, Inc.	USD	8,392	838,696.48
Mid-America Apartment Communities, Inc.	USD	21,846	3,445,988.04
Prologis, Inc.	USD	57,514	6,554,870.58
Public Storage	USD	15,735	4,446,396.30
Realty Income Corp.	USD	35,989	2,304,375.67
Rexford Industrial Realty, Inc. Reit	USD	16,984	932,251.76
Ryman Hospitality Properties, Inc.	USD	21,852	1,782,030.60
Sabra Health Care, Inc.	USD	122,284	1,523,658.64
Simon Property Group, Inc.	USD	26,308	3,086,454.56

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額
Sunstone Hotel Investors, Inc.	USD	50,520	米ドル 488,023.20
Ventas, Inc.	USD	72,230	3,290,798.80
VICI Properties, Inc.	USD	119,487	3,872,573.67
WP Carey, Inc.	USD	28,992	2,275,292.16
合計	—	—	90,265,220.75

(注1) 計算期間はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。

(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元)を合算した数字を記載しています。

(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド

運用報告書

《第13期》

決算日：2022年12月15日

(計算期間：2021年12月16日～2022年12月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 組 入 比 券 率		純 資 産 額
		騰 落 中 率	率	
	円		%	百万円
9期(2018年12月17日)	10,018	△0.1	—	100
10期(2019年12月16日)	10,008	△0.1	—	87
11期(2020年12月15日)	9,998	△0.1	—	54
12期(2021年12月15日)	9,988	△0.1	—	56
13期(2022年12月15日)	9,978	△0.1	—	54

(注)当ファンドでは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

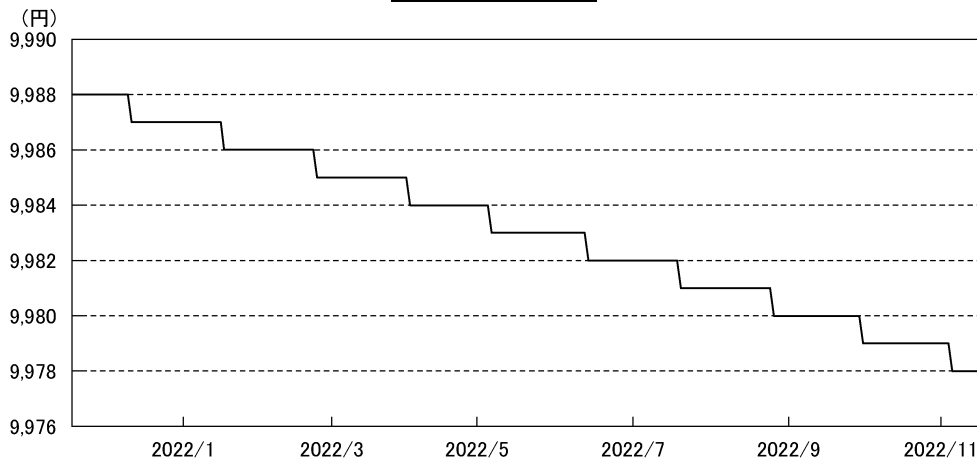
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比 券 率	
		騰 落 率	率
(期 首)	円		%
2021年12月15日	9,988	—	—
12月末	9,988	0.0	—
2022年1月末	9,987	△0.0	—
2月末	9,986	△0.0	—
3月末	9,985	△0.0	—
4月末	9,985	△0.0	—
5月末	9,984	△0.0	—
6月末	9,983	△0.1	—
7月末	9,982	△0.1	—
8月末	9,981	△0.1	—
9月末	9,980	△0.1	—
10月末	9,979	△0.1	—
11月末	9,979	△0.1	—
(期 末)			
2022年12月15日	9,978	△0.1	—

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2021年12月16日～2022年12月15日)

基準価額の推移

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において9,978円となり、前期末とほぼ同じ水準となりました。当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響を受けて、基準価額は安定した動きとなりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

2022年12月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	54,466	100.0
投資信託財産総額	54,466	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

○損益の状況 (2021年12月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	54,466,627
コール・ローン等	54,466,627
(B) 負債	149
未払利息	149
(C) 純資産総額(A-B)	54,466,478
元本	54,585,322
次期繰越損益金	△ 118,844
(D) 受益権総口数	54,585,322口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,978円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 55,361
支払利息	△ 55,361
(B) 当期損益金(A)	△ 55,361
(C) 前期繰越損益金	△ 66,286
(D) 追加信託差損益金	△ 3,605
(E) 解約差損益金	6,408
(F) 計(B+C+D+E)	△118,844
次期繰越損益金(F)	△118,844

<注記事項>

- ①期首元本額 56,199,349円
 期中追加設定元本額 2,120,669円
 期中一部解約元本額 3,734,696円
- ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
- | | |
|---------------------------------------|-------------|
| ドイツ・グローバルREIT投信(円コース)毎月分配型 | 2,205,316円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(円コース)年2回決算型 | 1,692,706円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(米ドルコース)毎月分配型 | 20,031,534円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(米ドルコース)年2回決算型 | 1,959,594円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)毎月分配型 | 2,390,450円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)年2回決算型 | 361,829円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型 | 15,335,317円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型 | 1,111,932円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)毎月分配型 | 331,336円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)年2回決算型 | 28,953円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(中国元コース)毎月分配型 | 169,732円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(中国元コース)年2回決算型 | 74,155円 |
| ドイツ・グローバルREIT投信(マネープールファンド)年2回決算型 | 4,900,452円 |
| DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Aコース(為替ヘッジあり) | 998,004円 |
| DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Bコース(為替ヘッジなし) | 2,994,012円 |

(注1) (A)配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金はその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 (特 別 分 配 金)	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等